月間市況等報告集計表(6年 3月分)

1. 生鮮食料品等の市況

富山中央青果株式会社

(1)市況の概要

※. 入荷数量=t 比=%

北=% 平均単価=円

種類	市況の概要	入荷数量	前年同月比前月比	kg当り 平均単価	前年同月比前月比
野菜	2月までの暖冬により前進出荷の傾向が強かったが、3月は気温の低い日が多く、天候不順や気温 じて作柄の端境となる品目が多かった。白菜や葉物類は秋冬作が減少する中、春作が低温が低温の て堅調な相場が続いた。	1,589	荷量が伸 91% 97%	び悩み、 269	月を通し 104% 110%
果実	3月国内果実は、イチゴ、甘夏、デコポン、リンゴ中心と販売となった。イチゴは、3月下旬より増え始単価高で推移。3月の外果は、4月に向け徐々にオレンジ等が増え始め本格的になってきている。	うめた。リ 710	ンゴ、デコ 91% 101%	365	入荷減、 117% 102%

(2) 主要品目の市況

※. 入荷数量=t

比=% 平均単価=円

È	主要品目	市 況 の 概 要	入荷数量	前年同月比 前月比	kg当り 平均単価	前年同月比前月比
野菜	だいこん	鹿児島中心の販売。全国的に下旬に入り前進出荷、天候不順等の影響もあり数量が一気に減り相場も上がった。	104	122% 95%	135	115% 116%
	にんじん	3月上旬に愛知県産終了。3月下旬より徳島県産入荷。天候不順のため出回りが薄く値上がりした。	65	107% 50%	200	130% 187%
	キャベツ	愛知県産、神奈川県産、千葉県産で販売。3月上旬は相場安定。後半に入り、各地の特売と雨が重なり、相場が上がった。	177	96% 94%	101	131% 122%
	きゅうり	高知、群馬産販売。2月下旬から天候不順となり出荷量は減少。高値の動きになったが燃料費の高騰により暖房の焚き控え等も有り、大きな増加は見込めず、数量減単価高での動きとなった。	71	83% 101%	413	125% 92%
	たまねぎ	北海道産は全国的に在庫過多のため値下がりした。長崎・佐賀は天候不順のより不安定な出荷、価格も高値。	297	83% 84%	139	130% 89%
果	甘夏・ サンフル	鹿児島主体の入荷。昨年が不作だったが今年は豊作の為、数量増。中晩柑の販売も苦戦している為、単価安となった。	9	150% 4%	164	88% 64%
	いよかん	愛媛産中心の販売であったが、本年は小玉傾向で数量が少なかった為、数量減、単価高で推移した。	8	114% 21%	286	105% 107%
実	サンフジ	入荷減、単価高、産地在庫も少なく高値での取引となっている。	20	38% 74%	485	174% 115%
	いちご	3月中旬まで寒い状況が続き、数量減、単価高で推移。3月下旬より気温が上昇した為、数量が回復した。	38	66% 119%	1,527	124% 99%
	バナナ	2月より日本全体の出荷量が増えた。特に低地バナナの入荷増が全体数量を、押し上げた。	264	100% 106%	209	103% 101%

2. 取扱品目の卸売実績

(金額:税込み)

	2. 4人()人() ローロー・プログロン (立領・()) (立領・() (立領・()) (立語・() (立語・()) (立語・() (立語・() (立語・()) (立語・() (○記語・() (○記証・() (○記						
	種 類	数 量 (kg)		金額(円)			
		受託	買付	計	受託	買付	計
	一般野菜	901,167	688,185	1,589,352	282,838,969	178,711,160	461,550,129
野	加工野菜			0			0
	花き						
菜	その他						
	冷凍食品						
	計	901,167	688,185	1,589,352	282,838,969	178,711,160	461,550,129
果	一般果実	111,462	598,856	710,317	82,909,947	197,353,952	280,263,899
	加工果実			0			0
	その他						
実	冷凍食品						
	計	111,462	598,856	710,317	82,909,947	197,353,952	280,263,899
	合計	1,012,628	1,287,041	2,299,669	365,748,916	376,065,112	741,814,028